

JATA23-004 号

2023 年 5 月 11 日

アウトバウンド促進を加速 訪台日本人観光客の早期回復を図るための 「台湾観光協会と覚書の締結」について

一般社団法人日本旅行業協会（本部：東京都千代田区 会長：高橋 広行 以下 JATA）は、2023 年 5 月 11 日、台湾観光協会（本部：台北市 会長：葉菊蘭）と国際観光回復を見据えて、訪台日本人観光客の早期回復を図るため覚書を締結しました。



【覚書締結の経緯・目的】

日台間の交流はコロナ禍により激減し、2022 年の交流人数は約 42 万人まで落ち込みました。そのような中、昨年 9 月に開催された日台観光サミットにおいて、日台双方向交流人数を 2025 年までにコロナ禍以前の延べ 700 万人を超える目標が掲げられました。JATA では、台湾への渡航者数回復に向けた施策の検討を開始し、JOTC（アウトバウンド促進協議会）教育旅行部会や海外旅行推進委員会の訪問団の派遣により現地視察を行うとともに、台湾観光協会との間で送客拡大に向けた具体的な施策について討議を重ねてきました。今般、その連携を更に強化するため下記覚書の締結に至りました。

まずは訪台日本人観光客数の早期回復を果たすことで、かつてのように海外旅行を楽しむ人々の姿を広くアピールし、海外旅行全体の機運醸成を図っていきます。

記

- 1.台湾観光協会と日本旅行業協会は、日本発の訪台観光早期回復を目標に、パッケージ商品を含む台湾観光商品の企画及び販売促進活動へ協力する。
- 2.台湾観光協会は、日本旅行業協会の会員各社の訪台観光商品企画のために、観光コース及び新規観光コンテンツなどの素材を提供し、企画及び販売促進活動を支援する。
- 3.日本旅行業協会は、台湾観光協会と協力して会員各社の訪台商品企画及び販売促進活動を奨励する。
- 4.この協約の成果を上げるために、両機関は日本旅行業協会会員対象のセミナーを開催し、訪台視察旅行及び販売促進活動などを共同で推進する。

以 上

お問い合わせ先

一般社団法人 日本旅行業協会 広報室

TEL : 03 - 3592 - 1244 press@jata-net.or.jp